

• 139: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 委員長、質問によっては他局にまたぎますので、よろしくお願ひいたします。

土木費、自由民主党選出3本目の矢としてしっかりその職責を全うしていきたいというふうに思います。土木費の項目、3点大きく分けて質疑をさせていただきます。

全国都市緑化フェア推進について確認をさせていただきます。全国都市緑化フェア推進1億1089万5000円の内訳についてお示しをください。

• 140: ○全国都市緑化フェア推進担当課長

検索語: なし

○全国都市緑化フェア推進担当課長 緑化フェア関連予算の内訳でございますが、基本計画策定に係る委託費に875万円余、緑化フェアの会場設計、実施計画策定、広報などに係る緑化フェア実行委員会負担金に9484万円余、全国都市緑化フェア推進室の事務経費に729万円余となっております。

• 141: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 内訳をお示しをいただきました。

この開催に向けて基本計画等を立てている中で有識者から意見を頂戴していると。その委員会の組織の構成についてお伺いをしたいというふうに思っております。その組織がしっかりと

した意見をいただくために重要性があるということでございます。男女の構成なども含めどのようなになっているのか、お示してください。

• 142: ○全国都市緑化フェア推進担当課長

検索語: なし

○全国都市緑化フェア推進担当課長 全国都市緑化仙台フェアの基本計画検討会については、第1回を4月に開催する予定であり、現在委員予定者の委嘱に向けた手続を進めているところです。

委員の選定につきましては、緑化に関する学識経験者や造園、園芸、市民活動等の関係団体の方々に加えまして、実施に向けた具体化の観点から企業所属の方にも御参画いただく予定でございます。

なお、男女共同参画の観点につきましても十分に配慮をまいりましたが、各分野での専門性も必要となりますことから、本市が目標として掲げる女性委員比率4割には届かなかったところです。

• 143: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 職制上男性が多い職場ということなのか、その4割に届かなかったということ、新年度から4月から始まるわけでございますけれども、実質人を増やすのに3名そのままの状況になってしまっている、これはオリンピックでは今そういったところを叫ばれて問題視されておりまして、まさしく対岸の火事ではないというふうに思っております。なぜできな

かったのかというところについては、担当局長として所見をここでまず1回いただきたいというふうに思います。

• 144: ○建設局長

検索語: なし

○建設局長 この検討会につきましては、基本構想の検討会の委員をベースとして、その後事業の進捗に合わせて商工会議所等の関係機関を3名追加しております。先方にその適任者を御推薦いただいて選定しているということもありまして、結果的には男性になったということでございます。

今後といいますか、今までもですが、こういった女性委員の登用というのは我々も配慮をしておりますので、今後ともそういった点に気をつけて取り組んでまいりたいと考えております。

• 145: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 誤解のないように申し上げておきますが、委員を受けていただいた皆様には心より感謝を申し上げたいというふうに思っております。

続いて、大会の開催、第7回大会、いわゆる平成元年のときに本市で開催をしております。七北田公園をメイン会場として開催をしております。そのときのレガシーだったり、当時の課題がどんなものがあったのかということをお伺いしたいと思っております。

• 146: ○全国都市緑化フェア推進担当課長

検索語: なし

○全国都市緑化フェア推進担当課長 平成元年度に開催された緑化フェアは、市制施行100周年記念及び政令指定都市移行記念事業として実施されたものでございます。メイン会場として整備した七北田公園は、現在も本市を代表する総合公園として多くの市民に利用されていますほか、泉中央のまちづくり、にぎわいづくりにも大きく貢献しているところでございます。

また、都市緑化フェアで啓発した緑を守り育てる精神は市民、企業に引き継がれ、市民協働による緑化活動の充実につながっているものと認識しております。

当時の公式記録によりますと、会場の七北田公園予定地には田畑が広がっておりまして、100人を超える地権者との交渉が必要だったことや、各工事がかなりの急ピッチで行われていたことなどの記載があったところでございます。

• 147: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 なるほど。当時の課題でございますので、分かりました。

我々令和5年に開催するわけでございますが、他都市の開催の評価も伺っておきたいと思えます。せっかくなので直近2年間の評価と分析はいかがになっているのかお伺いしたいと思います。

• 148: ○全国都市緑化フェア推進担当課長

検索語: なし

○全国都市緑化フェア推進担当課長 平成31年4月から開催されました信州フェアは、雄大な北アルプスの背景と広大な公園用地を生かしました大花壇や、里山での暮らしに焦点を当てた野菜を楽しめるガーデンなど、開催地の自然や風土を上手に取り入れたフェアでございます。

また、令和2年3月から開催された広島フェアは、総合案内所に連携イベントや周辺の観光情報の発信機能を持たせるなど、メイン会場が広島市中心部に位置する立地を生かしまして、にぎわいを波及させる取組に特徴があります。広島フェアは新型コロナウイルスの影響によりほとんどの行事を中止せざるを得なかったと聞いてございますが、いずれも仙台フェアの実施に向けまして非常に参考になるものと認識しております。

• 149: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 直近の開催も本市開催に向けて参考になるということでした。

本市開催について当然だから意義だったり基本理念があるわけでございます。メイン会場となる青葉山追廻地区について、ここでちょっと局をまたいで伺いたいんですが、追廻地区、この計画の中に青葉城整備推進計画の中で城郭らしい景観づくりの強化546万円が計上をされております。これがどのような予算なのかを確認をさせていただきます。

• 150: ○文化財課長

検索語: なし

○文化財課長 城郭らしい景観づくり、いわゆる仙台城跡の修景整備に係る新年度予算の内訳でございますが、危険木伐採業務委託に約464万円、本丸北西地区除草業務委託に約82万円となっております。また、そのほか修景計画作成の基礎となる植生調査業務委託費として、発掘調査事業費の中に500万円を計上しております。

• 151: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 青葉城基本整備計画の中の修景計画で執り行うような形になっております。

緑化フェアの追廻地区開催のときに、やはり先ほど石垣の話もありましたし、下から見上げたときに石垣がしっかりきれいに見え、また、青葉城址から仙台市の景観を見たときに植栽が邪魔にならないようにしっかりとした形で取組をお願いを申し上げたいというふうに思います。

今日、本日委員会の前に公共建設物の木材利用の中の先生の一つの話に、木は切ってはならないということもあるけれども、切らなければいけない木もある、それを有効活用しましょうねという話の講話もありまして、これ切った後の植材、本市ではどのようにするのかなどということを確認をさせていただきます。

• 152: ○文化財課長

検索語: なし

○文化財課長 仙台城跡の整備計画の中で、植生について十分調査をいたしまして、残す木あるいは伐採したほうがいい木、あるいは枝払いをしたほうがいい木、また、場合によっては植栽をしたほうがいい木、それぞれについて性格がございますので、それらを植生修景の計画の中で位置づけていきたいと考えておりました。

• 153: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 文化財課長、いわゆるイチヨウを切ったときにはイチヨウの妖精の話がありまして、ケヤキの木を切ったときにケヤキの妖精がありまして、切った木材を何かしらに活用していただきたいなという思いがあったので、ぜひによろしくお願ひしたいと思ひます。

令和5年度の開催に向け名乗りを上げた全国都市緑化フェアでござひます。杜の都仙台を発信する機会、そしてアフターコロナの経済対策を考えると、このフェアは非常に有効的なお祭りだというふうにおもっております。現状の取組については担当局長としての課題をいただきたい。そして、成功に向けての思いは市長から御答弁をいただきたいというふうにおもひます。

• 154: ○建設局長

検索語: なし

○建設局長 仙台フェアの開催につきましても、緑化フェアの目的であります都市緑化の意識高揚や知識の普及啓発、これのみならず、杜の都仙台の魅力の発信、交流人口の拡大、あるいは町なかエリアとメイン会場の連携によるにぎわいの創出、また、震災により失われた公園あるいは海岸防災林の緑の復興の発信、こういったものなども非常に重要な観点であると認識

してございます。

基本計画の策定におきましては、こうした点も踏まえた上でこれまでに開催されてきた他都市のフェアも十分に参考にしながら、会場に訪れた方々の記憶に残るようなフェアとなりますようしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。

• 155: ○市長

検索語: なし

○市長 全国都市緑化フェアは、緑豊かで潤いのある都市づくりを目的といたしました全国最大級の花と緑のイベントでございます。杜の都仙台の豊かな自然と、そして調和した都市環境というのは仙台市民がこの間、長い時間をかけて丁寧に守り育ててきた都市個性だと考えております。

このたびのフェアの開催は、これまで市民の皆様方とともに進めてまいりました百年の杜づくり、これを次の世代にしっかりと引き継いでいくことと同時に、併せてグリーンインフラなどの新たな取組を重点的に推し進める好機であると考えております。

また、先ほど局長からも答弁ありましたように、震災からの復興をぜひ多くの方々にも御覧いただきたいと考えております。市外からも多くの方々に訪れていただくことが想定されるわけです、その発信というものも貴重だというふうに思っております。

緑化フェアのテーマは「杜の都から始まる未来、みどりを舞台に人が輝く」というふうに定めさせていただきました。多くの市民の皆様や企業の皆様の参画の下実施したいと考えておりまして、杜の都の緑という舞台でたくさんの方々が集い、そしてまた、様々な活動や交流が生

まれるようなフェアにしてまいりたいと存じます。

• 156: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　ぜひ成功に向けて準備していきましょう。

続いての項目に移りますが、一般質問でもさせていただいておりましたが、J R長町駅東口ロータリーの改善について伺います。

改めてであります。この場所、どのような経緯で再整備に至ったかを伺います。また、新年度の工事実施に向けての予算をお伺いいたします。

• 157: ○太白区道路課長

検索語: なし

○太白区道路課長　当該駅前広場におきましては、平成20年に整備して以降、周辺人口の増加に伴いこれまで一般車によるバス交通の阻害や一般乗降場に長時間駐車するなどのマナー違反が多く見られまして、当広場を御利用する方々から様々な御意見が寄せられておりました。

そのたびに口頭や張り紙で注意をしたり、注意喚起を促す路面表示や注意看板を設置するなどの対策等を行い、一定の効果は見られましたが、抜本的な解決には至らなかったため、再整備を実施することにいたしました。

また、工事実施に向けての予算につきましては、道路新設改良費の中の市道整備5500万

円を計上しているところでございます。

• 158: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　いろいろな苦情があり改善に向けて大きく前進をしているわけでありま
す。令和2年度に詳細設計の実施をしています。中身も拝見をさせていただきました。一般乗
降場所を広くしたわけでありますので、逆にタクシー業界なんかは待機場所が少なくなってお
ります。合意を得て進めているのかを改めて確認をさせていただきます。

また、せっかくなので、様々な協議過程の中で近隣町内、また障害者関係者、バス事業者か
らどのような要望があったかを確認させていただきます。

• 159: ○太白区道路課長

検索語: なし

○太白区道路課長　駅前広場のレイアウトの変更を含めた再整備計画につきましては、関係
機関や諸団体と意見交換会を開催し、タクシー協会も含め合意を得ております。近隣町内会か
らは、新たに広場中央に設置する一般乗降場から駅に渡る横断歩道の設置位置について、駅正
面近くにしてほしいと要望があり、障害者団体の方からは障害者の乗降場を現在の位置近くに
してほしいという要望を受けました。また、バス事業者からはバス待機所の常設の要望があり
ました。

近隣町内会や関係機関からの要望につきましては、詳細設計に反映しており、理解が得られ

ております。

• 160: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 理解を得られて進めていただいて何よりでございます。

今後のこの整備する上でのスケジュールを確認をさせていただきます。再整備が完了するまで入札不調等以外でスケジュールが遅れるとすればどういったことが考えられるのかもせっかくなのでお示しをください。

• 161: ○太白区道路課長

検索語: なし

○太白区道路課長 再整備の工事期間は令和3年度から令和4年度の2か年を予定しております。駅前広場を供用しながらの工事となりますので、駅利用者の方及び各関係者、機関の方々の協力が不可欠となります。

今後、駅利用者の方への周知、関係機関への御協力をいただきながら、予定どおり工事を進めたいと考えているところでございます。

• 162: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 担当課長におかれましては間もなく退職だということで、我々区役所には地域要望ということで一番道路課に行ってお願ひすることが多いので、この事業、しっかりま

た後輩に継続していただくようお願いを申し上げます。

それで、区長、この事業をどう認識しているかということを確認をさせていただきます。

• 163: ○太白区長

検索語: なし

○太白区長 JR長町駅につきましては、仙台都市圏の南部の広域拠点であるとともに、人口増加が著しいあすと長町、その中心地であります。今月末には東口に商業施設も新たに開設されるということで、大変重要な玄関口だというふうに認識しております。

当駅前広場の再整備を着実に進めることで、このエリアのさらなる発展を促進してまいりたいと考えております。

• 164: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 区長、よろしくお願ひいたします。

続いての項目に移らせていただきます。無電柱化計画について伺います。

本年は令和2年度から基本計画の下、10年、10キロ、10か所ということで計画期間と整備目標を定めましたが、当然ながらその整備をする中で電力さんや関係機関の皆様の御協力に感謝を申し上げるところでございますけれども、実態がなかなか見えない状況であります。

計画の初年度は私は非常に重要だと思っております。今年度の状況についてはどのようなになっているのかを確認をさせていただきます。

• 165: ○道路計画課長

検索語: なし

○道路計画課長 無電柱化推進計画の進捗状況でございますけれども、現在都市計画道路宮沢根白石線の舟丁工区で無電柱化の整備を進めているほか、県道仙台泉線など4工区において設計を実施しておるところでございます。

令和3年2月末現在におきまして、整備計画延長10キロメートルに対して延長ベースでの着手率が約36%となっております。

• 166: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 なるほど、分かりました。

10路線全てが重要であります、今回ちょっと時間も限られているので1路線を取り上げて伺いたいと思いますが、元寺小路郡山線は私も近隣に住む一人でございますけれども、仙台市立病院や長町インターがあったり、緊急輸送道路の位置づけで優先的に整備を進めていただいているわけであります。

ここは過去にも一般質問でも触れておりますが、慢性渋滞がひどく、朝には宮交バスがちゃんと時間に遅れることなく運行できるのかなと不安になるぐらいの状況であります。そういったところも含め、この路線の状況はどうか、お伺いをしたいと思います。

• 167: ○道路計画課長

検索語: なし

○道路計画課長　市道元寺小路郡山線でございますが、今委員がお話があったとおり防災上非常に重要な道路というふうに認識してございます。こういった観点から、主に防災性の向上を目的に無電柱化推進計画の整備計画路線に位置づけたところでございます。

この路線の無電柱化につきましては、来年度、実施に向けた電線管理者との調整を図ることとしてございます。

今後の事業着手についてでございますが、現在事業中の箇所を進捗状況を見ながら順次設計に取り組んでまいりたいと考えてございます。

• 168: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員　事業者と進めているということではありますが、地域への説明も怠ることなくよろしくお願いいたしますと思います。

関連をして、先ほどの問題でも触れましたけれども、近隣の慢性渋滞が起きているわけであり、その一つの要因として国道4号線に行くのが難しいのかなというふうに思っております。国道4号線の拡張工事が北から南下して、順次国の事業でありますけれども整備をさせていただいているわけではありますが、本市の状況としての認識はいかがかを確認をさせていただきます。

• 169: ○道路計画課長

検索語: なし

○道路計画課長 国道4号仙台拡幅事業につきましては、仙台バイパスの慢性的な交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的といたしまして、これまで国により整備が進められてきたところでございます。

昨年の令和2年10月までに鶴ヶ谷から苦竹インターまでの区間におきまして6車線化が完了しているところでございます。

また、令和元年度には苦竹インターから南側、卸町交差点までの区間が新たに事業区間として追加されまして、現在箱堤交差点の立体化の事業が進められているというところでございます。

• 170: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 箱堤交差点が立体化しているということで、地元紙にも載っておりましたので広く周知されているのかなと。

私もかねてよりこの地元の地域に住む中で、籠ノ瀬鹿又区間も慢性渋滞がひどいというところで、国に要望を出しているという状況ではありますが、架橋化の事業を進めているというふうにも伺っておりますけれども、本市としてその区間の工事状況なんかはどのような認識があるのかを伺いたと思います。

• 171: ○道路計画課長

検索語: なし

○道路計画課長 国道4号の籠ノ瀬交差点から鹿又交差点の区間につきましては、国による立体化事業の新規着手に向けた手続が進められているところでございます。現在、国からの意見照会に対して本市からはこの事業を実施することについて同意をするとともに、今後の事業進捗に当たっては地元説明等を連携して進める旨の回答をいたしたところでございます。

この区間につきましては、国道4号の中でも渋滞の状況が著しく、また、交差点での事故が多く発生しているということから、立体化事業によりこれらの改善が図られるものと期待しているところでございます。

• 172: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 そうですね、免許の更新なんかに行くと過去にはやはり鹿又交差点は市内でも一番事故の多い箇所でございます。今は六丁の目のほうに移っているようでございますけれども、本当にこの事業を待望しているところでございます。地元選出の国会議員の皆様がしっかり尽力して汗をかいていただいた結果がもう間もなく花が出るのかなというふうに思っております。

それで市長、同じ国会議員で同じ地元の選挙区の国会議員が頑張っていますので、市長、当時も多分関わられていたのかなと思いますので、ここ通告しておりませんがお答えできると思いますので、ぜひ市長、お答えいただければと思います。

• 173: ○市長

検索語: なし

○市長 国道4号バイパスの渋滞に関しては大変本市にとっても、そしてまた、この東北地域にとっても大きな課題であります。そういう中で、北のほうから次々と整備が進んできているということは大変ありがたく、またうれしいことだと思っております。

今後、今担当からお話しさせていただきましたけれども、さらに地域の皆様方の期待に沿えるように私も国会の皆様方とも連携をしつつ、要請すべきことは要請をさせていただき進めてまいりたいと存じます。

• 174: ○佐々木心委員

検索語: なし

○佐々木心委員 最後になりますが、本市が掲げている、先ほども同僚議員からありましたけれども、多くの都市計画道路、進んでいるところ、進んでいないところがあります。道路整備がしっかりすることによって交通の安全はもとより道路行政がしっかり進むように求めるわけでございます。

私も昨年まで都市整備の副委員長もさせていただきました。今では健康福祉委員会の副委員長をさせていただいております。新年度予算の先輩議員の話を聞くと、土木費と健康福祉費の予算割合が逆転しているということを言いたかったんですけれども、というところを含め道路行政がしっかりと進むように担当局長としての所見を伺いたいと思います。

• 175: ○建設局長

検索語: なし

○建設局長　道路につきましては市民一人一人の暮らしを支える身近な施設の一つであるとともに、本市のまちづくりや経済活動を支える重要なインフラであると認識しております。

このような認識に基づきまして、本市ではこれまで道路の新規整備はもちろんのこと、維持管理や防災・減災対策、あるいは長寿命化対策などに取り組んできたところでございます。

現在、次期基本計画の策定、あるいは社会状況の変化なども踏まえまして新たな道路事業方針を策定しているところでございまして、今後この方針に基づき市民の安全・安心につながる生活道路の安全対策あるいは交流、物流を支える広域的な幹線道路ネットワークの整備などに鋭意取り組んでまいりたいと考えております。